

XaaS製品におけるECA登録について

- ◆ XaaS製品は初回契約時にTeamcenter Share※の管理者としECA(EnterpriseCloudAccount/Admin)のご登録が必須となります。 ※2023年10月名称変更：旧Xcelerator Share
- ◆ ECA登録は弊社にて実施致します。

【お手続きについて】

XaaS製品のご契約時に「EASy送付先確認書」を送付させていただきますので、ECAご登録者の情報をご記入いただきご返送をお願いいたします。

※ECAは、お客様毎に1名もしくはInstall/Site毎に1名で登録いただきます。

■ 確認書送信先: dipro@xps@dlm.fujitsu.com 新規XaaS用
*エクセルをそのまま添付して送付下さい

<EASyご契約メール 送付先確認書>

ソリューションは製品契約に關して、電子契約(EASy:Electronic Agreement System)を採用しております。製品契約の手続きにあたりEASyご契約メールをお送りさせていただきます。つきましては、ご送付先を以下様内にご記入の上、E-mailにてご返送の程お願い申し上げます。

	ご記入欄	
【EASyご契約メール送信先 お客様氏名・E-mailアドレス】		
ご住所(ローマ字)	姓(ローマ字でご記入下さい)	名(ローマ字でご記入下さい)
E-mail		
貴社名	TEL	

※EASyご契約メールは上記のご住所番様へ送付させていただきます。
ご契約の承認番様につきましては、弊社基準に従いEASy内にて登録ください。

【XaaSライセンス発行】
※ライセンスファイルを送付いたしますので以下の項目についてご記入願います。

ご担当番様(漢字)	
E-mailアドレス	
ライセンスバージョン	

※XaaSサブスクリプションライセンスを発行の場合は、ECA(クラウドサービス管理番)の情報を以下にご記入願います。
 ECAは会社単位もしくはInstall単位で1名(グループメールアドレスは可能)をご登録いただきます。
 また1Installを複数部署/複数名の方で管理されている場合でも、1名のみの登録となりますのでご了承ください。
 ECAについての詳細は以下をご参照ください。
<https://www.dipro.co.jp/support/agreement/xaaS/flow>
 XaaS契約のご案内 → ご契約の流れ → @ECAの登録

ご担当番様(ローマ字)	
E-mailアドレス	

XaaS製品におけるECAご登録後の流れについて

【 Teamcenter Shareを**ご利用される**場合】
Teamcenter Shareご利用までの流れ
にお進みいただきお手続きをお願いいたします。

【 Teamcenter Shareを**ご利用されない**場合】
特にお手続きは不要でございます。

※インターネット環境は特に必要ありません。
またその際クラウド上でのやり取りも特に発生しません。
(ただし、自動メールが継続的に送信されますのでご了承ください。)

ご登録後、ECAご登録者のメールアドレス宛に
シーメンス社からの自動メール（英文）が送信されます。（この自動メールについてはシーメンス社のシステムの都合上、止めることはできません。）
この自動メールは状況により、複数種類（下記）送信されます。

メール送信時のトリガー基準

- ① Teamcenter Shareにサインインのお願い（初回）
- ② 管理者に対しメンバーを追加依頼
- ③ Teamcenter Shareに初期サインインするまで7日間を目途に継続的に送信
- ④ 管理者はECAにサインインしたが、メンバーをアプリケーションに割り当てていない
- ⑤ メンバーは1週間前に管理者によってアプリケーションに追加されたがサインインしていない
- ⑥ ユーザーがサインイン後、役立つリソースへのリンクが記載されたメール
- ⑦ 製品（Teamcenter Share）を30日間使用していない（ログインしていない）

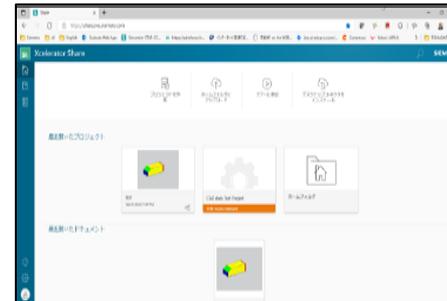
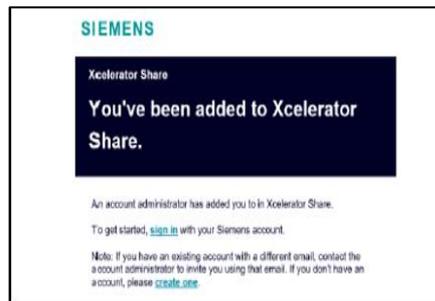
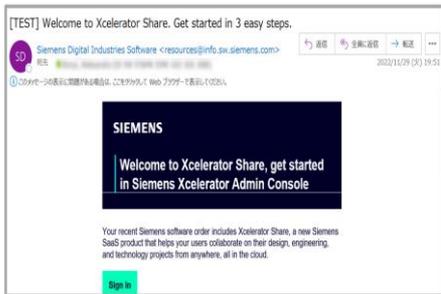
■ Teamcenter Shareご利用までの流れ

Step 1 :
ECAがTeamcenter管
理コンソール登録

Step 2 :
ECA/MCAが
Teamcenter管理コン
ソールにログインしMem
berを追加

Step 3:
追加されたMemberは
自動配信で受け取った
メールよりTeamcenter
Shareにログイン

Step 4:
MemberがProjectの
作成、データのアップロード
Guestとの共有、タスク
管理等々を実施



■ Teamcenter Shareのユーザ役割

Teamcenter Share管理ユーザ

・ECA(Enterprise Cloud Account/Admin)

ご契約時にInstall/Siteごとに1つ設定されます。ECAはご登録後、一切変更できません。

・MCA(Multiple Enterprise Cloud Account/Admin)

ECAが管理コンソールにサインインし、新しい管理者を追加することで登録されます。

* MCAはECAとまったく同じ権限を持ちます。仮にECAに登録されたユーザの方が担当を外れたり退職されても管理上不具合は生じません。

Teamcenter Share一般ユーザ

・メンバー

管理ユーザが管理コンソールで登録するユーザ（従業員および権限を有する代理人）です。

管理コンソールにはアクセス出来ません。

・ゲスト

メンバーがTeamcenter Shareで作成したプロジェクトに追加されたユーザ(社外関係者も追加可能)です。

管理コンソールにはアクセス出来ません。Teamcenter Shareで以下が利用出来ます。

・プロジェクト共有（アクセス、マークアップとダウンロード） ・タスク管理（閲覧、編集） ・メッセージング（メンバーへのメール送受信）

役割まとめ

役割名	位置づけ	登録	用途	アカウント 上限数
ECA	XaaSクラウドリージョン管理者 ※XaaSライセンス管理者 (Inst登録者)のみ登録可能	初期メールからXaaSクラウド リージョンの利用登録	XaaSオーダー時必須登録 (EASy送付先確認書に 記載し、返送いただく)	1
MCA	代理管理者	ECAがMCA管理者を登録	管理ユーザを複数名に したい場合に登録 (任意)	指定なし
メンバー	Teamcenter Shareの プロジェクト作成および 利用ユーザ	ECAまたはMCAがメンバーを 登録	Teamcenter Shareにて プロジェクトを作成しデータ 共有する場合	<ul style="list-style-type: none">• ベースフローティング製品1契約 毎に正規ユーザ上限数が5人 追加• ベースノードロック製品1契約毎 に正規ユーザ上限数が1人追加
ゲスト	Teamcenter Shareの プロジェクト利用ユーザ	メンバーがTeamcenter Shareでプロジェクトの共有 時に登録	Teamcenter Shareにてプ ロジェクトでデータ共有する場 合 (社外関係者も登録可能)	Teamcenter Shareプロジェ クト毎にメンバー・ゲストの合計 で10名まで)

XaaS製品では、ECAの登録は必須となります。MCA、メンバー、ゲストについてはTeamcenter Shareをご利用いただかない場合は登録不要です。

■ Teamcenter Shareのデータに関するFAQ

Q1. Installが変更されるような手続きを行った場合 Teamcenter Shareのデータはクリアされ、別アカウントで再度の設定が必要になりますか？

A1. Teamcenter ShareのストレージはInstall/SoldTo(Site-ID)ではなくECA (Enterprise Cloud Account)に紐づけられます。そのためInstall/SoldTo が変更されてもECAが同一であれば、データも保持されます。

Q2. サーバ移設した場合、_Teamcenter Shareに格納してあるデータは引き継がれますか？

A2. ここでのサーバとは製品ソフトウェアの稼働環境を指していることを前提とします。

Teamcenter ShareのデータはCloud上に存在するため、製品ソフトウェアのサーバが変更となってもデータは保持されます。

Q3. XaaSライセンス契約更新した場合 Teamcenter Shareに格納してあるデータは引き継がれますか？

A3. データは保持されます。

Q4. XaaSサブスクリプション契約を更新を実施せず、3か月後にXaaSサブスクリプションを再契約とした場合、Teamcenter Shareに格納してあるデータは引き継がれますか？

A4. データはサブスクリプション契約終了後 1か月間保持されその後削除されます。

1か月以内に再度サブスクリプションご契約いただいた場合には、データは引き続きご利用いただけます。

仮に、再契約は確定しているが、1か月以上空いてしまうことが分かっている際には、事前にご相談ください。

Teamcenter Share上のデータについては、ダウンロード、バックアップしておいていただくことを推奨いたします。